

新年のご挨拶

自衛隊愛媛地方協力本部長
一等陸佐 大関 雅宏



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、平成二十八年の新春を穏やかに迎えることとお慶び申し上げます。また、皆様からは昨年一年間、愛媛地方協力本部に対し暖かく多大なご支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、わが国を取り巻く安全保障環境は、様々な安全保障上の課題や、南シナ海での人工島の造成、東シナ海におけるガス田開発問題等不安定要因の顕在化・先鋭化を受け一層深刻化し厳しい状況にあります。このような中、国内において4月には18年ぶりに日米防衛協力のための指針が見直され、9月には平和安全法制関連2法が成立し、これらを受け防衛省・自衛隊は更なる日本の平和と安全、国民の安心を守るため、あらゆる面で努力を重ねることとなります。

自衛隊愛媛地方協力本部としては、今年が創立60周年を迎えます。激しい時代の流れの中、引き続き、優秀な人材の獲得、退職後も充実した生活を過ごすための就職援助、常備自衛官を補完し得る予備自衛官等の確保、そして皆様と防衛省・自衛隊をつなぐ架け橋として防衛基盤の更なる強化のため愛媛地本一丸で取り組みます。

引き続き皆様には、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

愛媛地本、年男・年女の抱負

部隊との連携強化

大洲地域事務所長
一等陸尉 山本 康雄



人生4回目の年男となり、自衛隊で迎える年男は最後となりました。自衛隊生活も残すところあと6年となり、そろそろ自衛隊生活をどのように完結するか、定年後どうするかなど具体的に考えないといけない時期となりました。今までは他力本願、行き当たりばったり適当な人生を歩んできましたがこれからは将来のことをしっかり考えて、何事も前向きに積極的に挑戦し、悔いが残らないよう頑張りたいと思います。今年はその第一歩の年とし、自衛隊を退職する時、良い自衛隊生活だったと思えるようになりたいです。

原点回帰

大洲地域事務所広報官
准陸尉 安岡 伸康



生を受けて48年、入隊して30年、多少の経験を積んでスキルもそれなりに向上した様に思いますが、その反面垢の様な個性も出来ました。

生き方や仕事・職務に対する考え方等の原点を改めて思い出し、不惑の年代に相応しい生き方が出来る様、そして来たる知命の歳に備えたいと思います。

健康管理

総務課管理班長
陸曹長 安田 伸二



自衛隊に入隊して早いもので3回目の年男を迎えることになりました。定年後残すところ6年になります。今まで大きな失敗等もなく30年やってこられたのも上司及び関係同僚等皆様のおかげであることに感謝します。

今後の抱負として、まずは健康管理です。健康なくして業務の完遂及び個人の充実はありません。私ぐらゐの歳になるといろいろな形で生活習慣に基づく弊害が出てきます。体のケアをしながら日々の業務と個人の充実を図りたいと思います。

チャレンジャー

募集課調査専門官
事務官 重松 和代



年男、年女は年神様のご加護を他の干支の人よりも多く享受できる年のようなです。その力もお借りして2016年をより良い年にしたいものです。

申年生れにぴったりな言葉は「チャレンジャー」と書かれました。歳を重ねると何かに挑戦することを敬遠しがちですが、何事も意識してチャレンジし生き生きとした豊かな毎日を送り、今年はお猿さんのような行動力を発揮して、元気に楽しい2016年にしたいです。

募集に全力で

宇和島地域事務所広報官
一等陸曹 梶田 卓志



申年である今年、良き先輩広報官をお手本に見習い、広報活動に取り組みイベント等を通じ身近な存在として地域に浸透し一体となって父兄会、隊友会、協力者と共に、新たな協力者の発掘を実現して、若者に将来は自衛官を目指す者が多くなるよう心がけます。

2016年の抱負

募集課募集係
三等海曹 山下 寿



2016年の私の目標としまして、もう地本勤務1年生ではなく2年生として先輩方に聞いてばかりではなく自分で考え行動できるようにしていきたいと思えます。仕事の環境も変わりますので、その点についても前向きに取り組んでいきたいです。

私生活においても結婚したということと充実した生活を送れるように妻と頑張っていきたいと思えます。

2016年は私にとって新しい人生の始まりですが何事にも前向きに取り組むという姿勢で仕事も私生活も頑張っていきたいです。

素敵な女性に

募集課広報係
期間業務員 明川 祥子



今年が夢中になれる趣味を見つけたんです。

私が今考えている趣味は、身になる趣味とストレス発散できる趣味です。やりたいと思ったことは何でも挑戦し、同じ趣味を持つ人がいれば一緒に楽しみたいです。

もう一つは素敵な女性になるために毎日自分磨きをします。私の周りには素敵な女性がたくさんいるので私も見習いたいです。

愛媛県議会防衛議員連盟の北海道研修を支援

12月13日(日)から同15日(火)の間、札幌市近郊に所在する自衛隊施設等において行われた、愛媛県議会防衛議員連盟の視察を支援しました。



野外手術システムの前で記念撮影

防衛議員連盟の県議会議員の方々12名に、航空自衛隊千歳基地の千歳救難隊と第201飛行隊を、陸上自衛隊東千歳駐屯地では我が国唯一の機甲師団である第7師団を、真駒内駐屯地でも北部方面衛生隊及び冬期戦技教育隊を視察していただきました。野外手術システムの研修では、日ごろ自衛隊と言え、戦車や戦闘機、護衛艦を想像してしまうが、このようなあまり見たことの無い装備を見る事ができ本当に良かったと述べられています。また、研修の終わりには、多くの皆様から「今研修に参加して大変勉強になりました。礼の言葉をいただきました。」という感想や、ねぎらいとお礼の言葉をいただきました。

日頃の感謝をこめて

10月29日(木)本部会議室において感謝状贈呈式を行い、日頃から愛媛地方協力本部の任務遂行に多大の貢献をされている方々に、本部長感謝状を贈呈いたしました。

今回は協力団体の方をはじめ、広報行事に協力頂いた企業主様や退職自衛官及び予備自衛官等の雇用協力された企業主様、募集相談員や高等学校等の自衛官募集に協力していただいた方々など、個人2名及び5団体にご参加頂きました。



感謝状を贈呈させていただいた皆様と記念撮影

感謝状を贈呈するにあたり、まずは本部長が防衛省・自衛隊に対するご理解と、愛媛地方協力本部へのご協力に対し深い感謝の言葉を述べ、その後にお一人ずつご功績を称え、感謝状を贈呈いたしました。

贈呈式終了後は受賞者の皆様と地本部長で会食を行い、本部長をはじめ各担当課長や募集事務所長があらためて普段からの感謝の気持ちを伝えるとともに、愛媛県の文化や自衛隊の活動、自衛隊における様々な行事といった話題で終始和やかに行われました。なかでも受賞者の方からは「感謝状を飾らせて頂き、引き続き自衛隊に協力していきたい。」と、ありがとうございました。

今後とも協力して頂いている皆様との信頼・協力関係の強化を図り、任務遂行に邁進して参ります。

(総務課 大内)

今後とも自衛隊を身近に感じてもらえらるとともに、自衛隊及び国防の重要性を少しでも理解していただけるように広報活動を展開していきたいと思えます。

(募集課 山本)

一日目は、海上自衛隊岩国基地を訪問、米軍の厳しいセキュリティチェックを受けた後、US-2や最新の飛行場用消防車を研修しました。また、基地内各所で工事が行われており、米軍再編の一端を垣間見ることができました。

二日目の航空自衛隊防府北基地及び陸上自衛隊防府分屯地では、T-7初等練習機の操縦桿を実際に握り、舵面を実際に操作させてもら

安全・安心ふれ愛フェアで自衛隊をPR

10月12日(月)エミフルMASAKIにおいて、買い物客が楽しみながら防災や交通事故防止を学ぶ「安全・安心ふれ愛フェア」に参加しました。

フェアには県内各地から家族連れの方を中心に約千人の来場者でにぎわい、お年寄りから小さな子供達まで幅広い世代の方々が、興味深く各イベントコーナーを見学されていました。



愛媛地本の広報ブースの様子

定年退官

◇援護課 即応予備自係
准陸尉 重松 昌宏
(10月7日付)

昇任

◇陸曹長へ
今治地域事務所 広報官
1等陸曹 石川 勝浩

◇1等空曹へ
松山募集案内所 広報官
2等空曹 山村 洋一
(以上1月1日付)

三自衛隊統一就職援護広報

10月5日・6日の2日間、山口県内の陸・海・空各部隊の協力を得て、13名の企業主等を招へいたした三自衛隊統一就職援護広報を実施しました。

体験や、隊員が居住する内務班を研修し、隊員の勤務環境等に対する理解を得ていただく事ができました。また、本研修での移動で支援を受けた13後支隊隊員の大型バスの操縦技術を賞賛される運送関係企業主様もおられ、研修全般を通じて退職自衛官雇用への理解を得られることができました。

(援護課 岩佐)



海自岩国基地でのUS-2研修

は、沢山の大人からちびっこがまたがって記念撮影をされていました。これからも様々な機会を捉え多くの県民の皆様が自衛隊を身近に感じてもらえらるとともに、防災意識を少しでも高揚していただけるように広報活動を展開していきたいと思えます。

(募集課 山本)

県警や消防、海上保安庁などがブースを設置するなか、自衛隊の広報コーナーでは防災及び募集パネル展示や愛媛地本のキャラクターバッジを配布しました。キャラクターバッジは子供たちに人気で、開催時間の2時間で用意した300個がなくなりました。装備品展示では、第14特科隊の支援を受け、82式指揮通信車、高機動車及びオートバイを展示、オートバイに

初めての防火訓練研修

11月27日(金)松山市防災センターで防火訓練研修を行いました。

防火訓練は、火災予防・防火意識の高揚を図るために年間2回実施しており、今回は初めて体験型の研修施設を利用し、本部長が参加できるように2個グループに分けて研修を受けました。

研修では、松山市の火災発生件数・救急搬送状況など現在の消防の現状と煙発生状況下の避難要領や水消火器を利用した初期消火訓練を本部長以下全員が体験しました。

煙発生状況下における避難要領においては、電気が消え視界が遮られた通路で誘導灯を頼りに身を屈め非常口に向かうという避難方



水消火器を使い初期消火訓練をする女性隊員

法を体験し、消火器を使った訓練においては火災のどの部分に放水し火力を弱めるか等、火災場面をつかっただけでは、初期消火の重要性を認識する事ができませんでした。

今後このような体験型の研修を企画し、体験することで得る教訓を生かし、防火意識の高揚を図って行きたいと思えます。

(総務課 安田)

イベント情報

時期	行事名	内容
1月17日(日)	防災フェスティバル	装備品展示、広報ブース等
	場所：今治市しまなみアースランド	
1月31日(日)	津島しらうお&産業まつり	装備品展示、広報ブース等
	場所：宇和島市津島町岩松	
2月28日(日)	キッズジョブまつやま	装備品展示等
	場所：松山市コミュニティセンター	
3月12日(土)	お仕事フェスタ	広報ブース
	場所：アイテム愛媛	
3月13日(日)	入隊・入校激励会	平成27年度 入隊・入校者の激励
	場所：ひめぎんホール	

募集情報

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男子	1月15日 ～ 1月26日	1月31日
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	1月8日 ～ 4月8日
	技能	18歳以上で国家資格等を有する者(資格により53歳未満又は55歳未満)	
幹部候補生	22歳以上26歳未満の者 (22歳以下は大卒見込含) (院卒は28歳未満)	3月1日 ～ 5月6日	5月14日 飛行は15日も